

Japan!

ウルシ変化物語

～コーヒー編～

岩手県立盛岡農業高等学校
環境科学科

森林環境班（特用林産）伊藤啓人 搦手童夢 佐々木晴哉 佐藤旬人 野里怜煌 冬川 煌

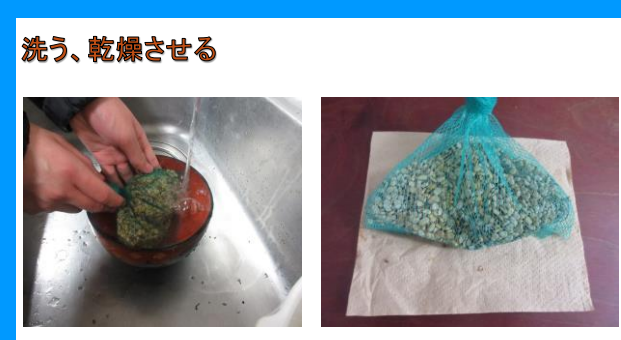
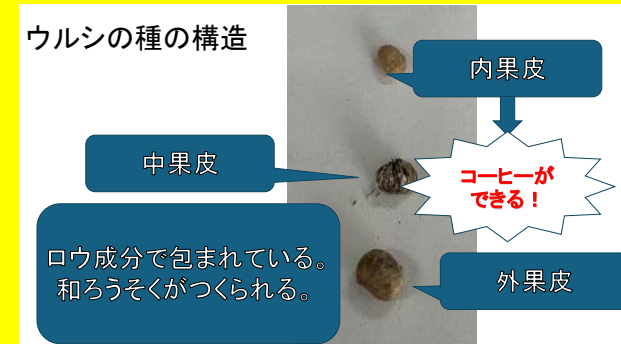
みどり戦略
との関連性

1 未利用資源の有効活用！ 2 樹木の価値を上げることから、CO²削減・地球温暖化防止！
3 農山村・林業の魅力となる新製品を啓蒙！

はじめに（研究の背景、目的）

生ウルシ採取後に伐倒焼却されるウルシの木は、腐りにくさから養殖用網の浮きに使用されたが、現在は焼却処分されている。

取り組みの一環として進めた木部利用のウルシ染めは、一定の成果が出たことから、今回は活用事例が殆どないウルシの実を使ったコーヒーの普及を進めることとした。



プロジェクト計画（実施内容）

- 1 ウルシコーヒー試作
焙煎時間：30分と40分の2パターン
- 2 環境科学科内で試飲と焙煎時間検討
- 3 岩手県県民の森でアンケート調査実施
- 4 結果のとりまとめと考察
- 5 今後の活動について

アンケート

岩手県県民の森で来場者に試飲してもらい評価を依頼（62名回答）

調査項目

- 1 年代 10代～70代以上
- 2 焙煎時間毎に各項目5段階評価（5非常に良い、4良い、3普通、2悪い、1非常に悪い）
<評価の点数は★の数と一致している>
(1) **おいしさ**:非常においしい～非常にまずい
(2) **後味の良さ**:非常に良い～非常にまずい
(3) **香り**:非常に良い～非常に悪い
- 3 ウルシコーヒーの感想（自由記載）

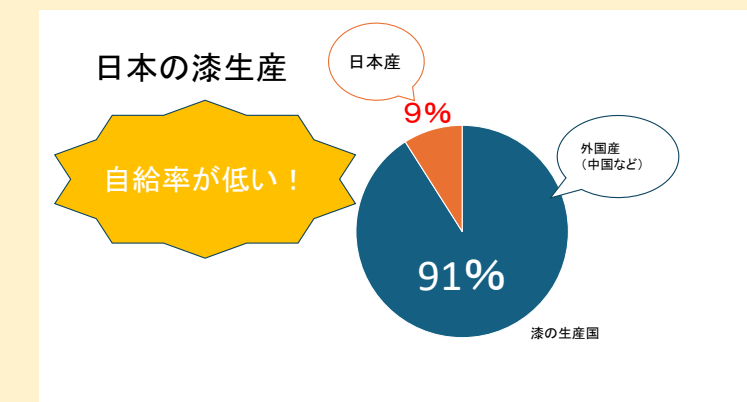
結果（30分、40分焙煎）

最も評価の高い5は40分焙煎のおいしさと香り。
後味の良さは30分焙煎が40分焙煎を若干上回っていた。評価★4つと★5つを合計すると焙煎時間40分が好評であった。

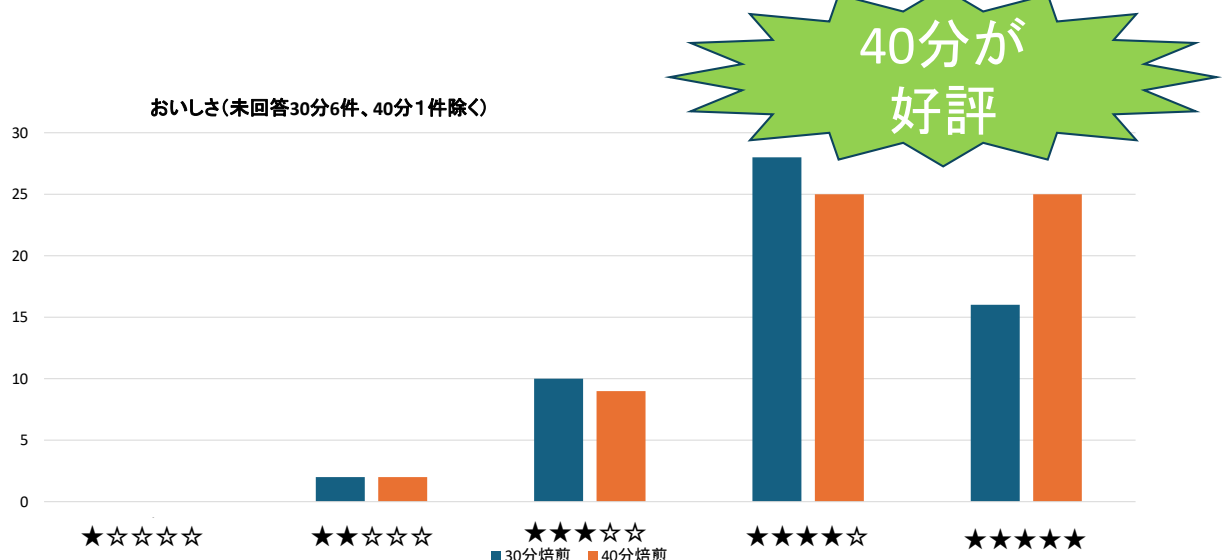
感想（記載35名から抜粋）

- ・おもしろい
- ・初めての味、とても美味しくいただきました
- ・香ばしくておいしかったです
- ・コーヒーと言う感じはしないが、飲み物としてはとてもおいしい
- ・お茶っぽいのが意外だった
- ・40分焙煎の方がすっきりとしておいしかった
- ・やわらかいです
- ・40分の方が深い味わいのような気がします
- ・また飲みたいです

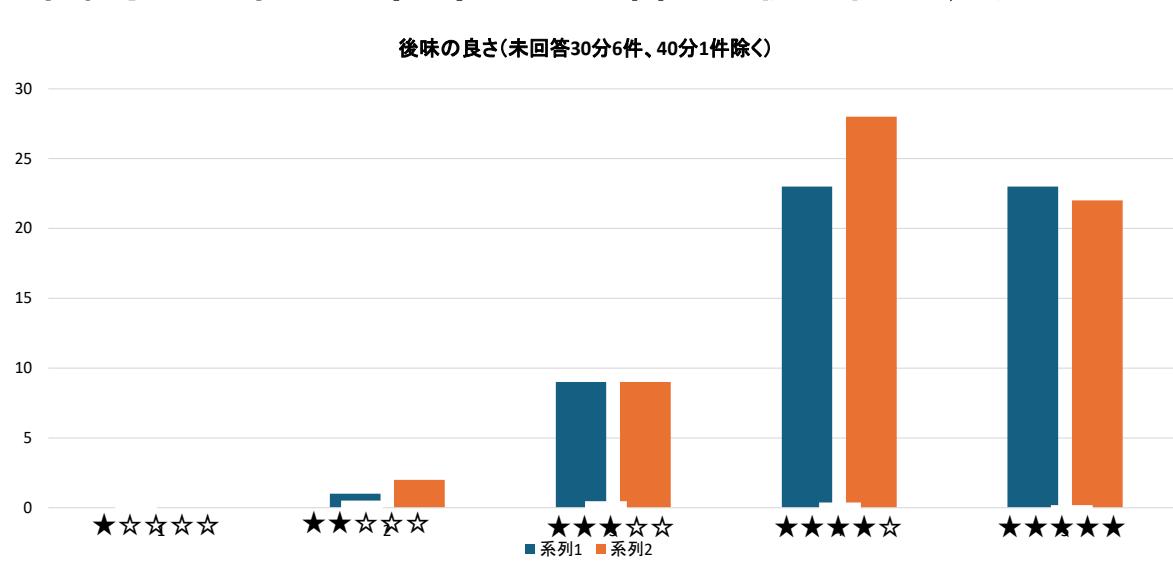
- ・うすかった
- ・酸味が強すぎ



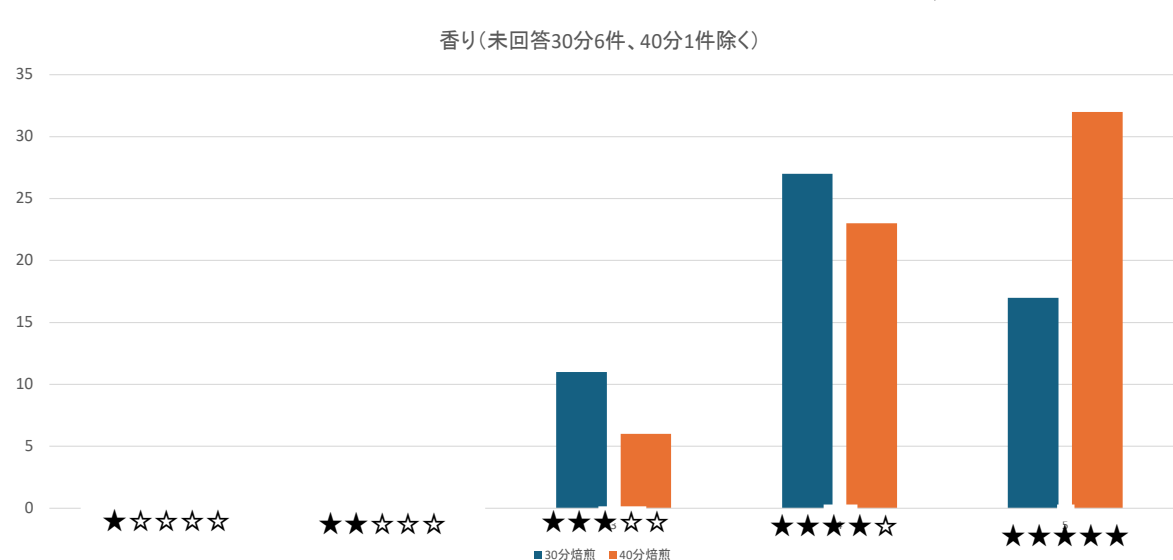
本調査（岩手県県民の森）味のおいしさ



本調査（岩手県県民の森）後味の良さ



本調査（岩手県県民の森）香りの良さ



まとめ：ウルシコーヒーは、62人中50人以上の方★4つまたは★5つでおいしいと回答していた。味、香り、後味は、焙煎時間40分が30分より好まれる傾向にある。62名のアンケートで手ごたえを感じたので、今後は県内にウルシコーヒーのおいしさを広めたい。高齢化社会で愛飲者拡大の可能性を秘めたウルシコーヒーを普及させたい！！

今後の普及啓発活動：ウルシコーヒーを一般の人に飲んでもらうための方策を提案・協力してもらえる喫茶店等にメニューとして試験的に置いてもらい、一般県民等への普及を図っていきたい。